



# 大いなる自己の保護を求める

スワミ・イーシュワラーナンダ

ラクシャー・バンダンを祝う「テンプルの中にいなさい」のサツツァング

シッダ・ヨーガ・ユニバーサル・ホールからのライブ動画配信

2020年8月1日 土曜日

ラクシャー・バンダンをたたえて、精神的な保護の本質と、それが私たちを何から守ってくれるのかについて熟考しましょう。

私たちは通常、危害や負傷からの防御手段として保護を理解しています。精神的な道において、私たちは全人類に共通する、ある苦しみからの保護を求めます。それはマインドの中に存在する苦しみです。「私なんかまだまだだ」と考えるマインド、将来の不確実性を心配するマインド、充足を求めながら決して真の幸福を感じることのないマインドです。

この苦しみの根本原因は何でしょうか。教典やインドの聖人たちは、この苦しみの源は、私たちの真の自己についての深く根差した無知であると教えています。

私たち一人一人の内側、私たちの存在の核には、無条件で無限の愛があり、私たちの最善の行動を導く英知があり、これまでに想像し得た以上に深い自立した喜びがあります。グルマーイは、これが私たちの真の性質であり、私たち自身の大いなる自己であると教えています。私

たちのグルが言うように、大いなる自己は私たちの存在と生物すべてに命を吹き込む意識の力です。

私たちがこの内なる真理を知らない時、何が起こるでしょうか。

私たちは不完全であると感じ、充足感を奪われていると感じます。本物の幸福を探してここかしこへと行きますが、私たちの切なる思いを完全に満足させるものは何もないように思えます。この状態が、恐れ、落ち着きのなさ、不安、混乱を、そして絶望感さえをも助長します。

どうしたらこの苦しみから自由になれるでしょうか。どうしたら私たち自身の大いなる自己を知ることができるでしょうか。

教典やインドの聖人たちは私たちに語っています——それは、グル、悟りを得た精神の師の恩恵を通してであると。神聖な教典『シュリー・グル・ギーター』は第 34 節でこのことを説明しています。

無知の闇により目が見えなくなった者に、知識という清眼剤の棒で目を開かせるシュリー・グルに敬意を表する。

恩恵の授与により、グルは大いなる自己を覆う無知の暗闇を取り去ります。インドでは、人々は清眼剤の軟こうを目に塗って太陽のまぶしさやほこりから目を守り、そうするとよりはっきり見えるようになります。同じように、グルは私たちの存在の核にある永遠に至福に満ちた、静謐(せいひつ)な現実、私たちを目覚めさせることによって、私たちの内なるビジョンを洗い清めるのです。

「知識という清眼剤の棒」は私たちの知覚から隠されてきたものを明らかにするグルの恩恵の力を表します。シャクティパートの伝授を通して、グルは、いつもそこにある愛、英知、喜びに対して私たちの目を開きます。これは、精神の探究者の人生において最も重要な出来事です。グルはシッダ・ヨーガの教えと修行を授け、それによって私たちは大いなる自己の気づきを広げることができます。サーダナー、すなわち精神の教えと修行に自分自身を専念させる時、私たちは大いなる自己とつながり続け、そして絶えず精神的保護——無知と苦しみからの保護——を体験します。

私はこの点を強調したバデ・バーバの夢を思い出します。この夢の中で、バデ・バーバは私を見ると言いました——「あなたはずいぶんたくさん出掛けるね」

彼の言葉に少々当惑して、私は自分の日課を思い返し始めました。それから、敬意を込めて返事をしました——「バデ・バーバ、私はそれほど外出してはいないと思うのですが」

彼は主張しました——「いや、いや。あなたはずいぶんたくさん出掛けているよ」。私は答えました——「ええと、歯医者や医者や、運動などには行きますが」

バデ・バーバは頭を振りしました——「いや、いや。あなたはたくさん出掛けている」。その時、彼は大きくて美しい手を開き、それを私の胸に押し付けると、言いました——「ここにいなさい。ここにいなさい。ここにとどまることを学びなさい」

バデ・バーバが触れると、私はすぐさま偉大な愛と至高の満足の空間へと入りました。

この体験を熟考し、私は自分自身を大いなる自己に集中させること、精神的保護を体験する「ここ」(スワーミ・ジは彼の胸の心臓の辺りを指さしました)にとどまることを学ぶ重要性をより意識するようになりました。一日を通して、私は自問するために立ち止まります——「これは大い

なる自己の平静と愛の空間だろうか」。もしもそうでない時には、私はマントラを唱えたり瞑想したりする時間を取ります。このようにして、私は自分の意識を大いなる自己の永遠の活力と喜びへと引き戻します。

グルの神聖な恩恵と、グルによって示された道への私たちの取り組みを通して、精神的保護の領域はどんな時にも、あなたの人生の中に常に存在し、得ることができるということを知ってください。



© 2020 SYDA Foundation®. 著作権所有。